



次回の勉強会は

**12月14日(水)午前9:30~11:30**

(オーテピア 4階集会室 申込み・参加費は不要)

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、変更・中止となる場合があります。変更・中止については、オーテピアのウェブ・サイトにてお知らせします。

# 11月 ストーリーテリング勉強会 の記録

2022年11月9日(水) 午前9:30~11:30

主催:オーテピア高知図書館 参加者:8人

場所:オーテピア 4階集会室

古今東西のたくさんのお話を聞くことができました。語り手が聞き手に向ける視線で伝わり方が違ってくことや、テキストの言葉を丁寧に語ることの大切さなどを話しました。

## 今月のおはなし

### 1 三本のカーネーション 14分

『子どもに語るイタリアの昔話』  
(剣持 弘子/訳・再話 こぐま社)より

#### 【語り手から】

少し恐くて、でも最後は助かって終わるので、語っていてもほっとする好きな話です。

### 2 蛇使い 12分

『エイヴオン記』  
(庄野 潤三/著 講談社 ※佐藤春夫著『支那文学選』(新潮社)に収録の「蛇使い」  
(「聊斎志異」の一篇)を現代仮名遣いに改め掲載)より

#### 【語り手から】

もう少し覚えて語る機会を待ちます。

### 3 やぎのズラテー 25分

『やぎと少年』  
(I.B.シンガー/作, M.センダック/絵, 工藤 幸雄/訳 岩波書店)より

#### 【語り手から】

まだまだ自信がなかったので、もっと語り込んで、おはなしの世界を見せられるように練習したいです。

### 4 三枚のお札 8分

『おはなしのろうそく 5』  
(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より

#### 【語り手から】

よくできた、どきどき感が味わえる話なので、日本の昔話の良さを伝えられるように語りたい。

### 5 ようせいのゆりかご 7分

『ようせいのゆりかご』  
(ルース・エインズワース/作, 河本 祥子/訳 絵 岩波書店)より

#### 【語り手から】

エインズワースは本当に幼い子向けの話を作る名手だなとも思います。覚えながら、語りながら、自分もこども心にかえって、その世界を楽しんでいます。

### 6 十二のつきのおくりもの 13分

『おはなしのろうそく 2』  
(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より

#### 【語り手から】

まだ覚えてたで聞いていただいたので、アドバイスをはげみに頑張ります。

☆おはなしの所要時間は、語り手の方にお聞きしたものです。



**オーテピア高知図書館**

2022年11月27日